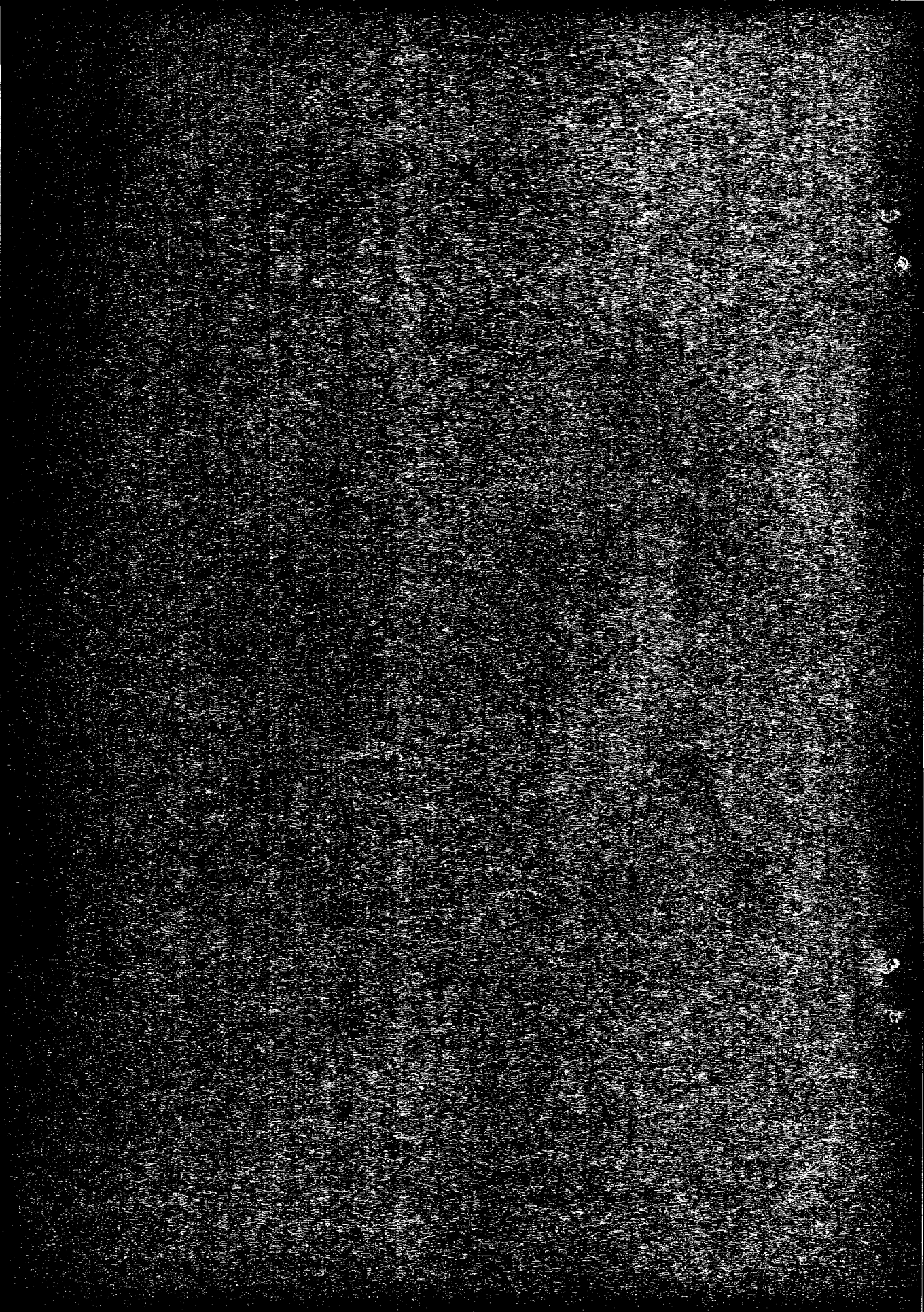


消 防

1	概 況	239
2	消防職員・消防 車両配置状況	239
3	基準消防力・現 有消防力比較	240
4	消防水利状況	240
5	火災統計	240
6	予 防	242
7	救急活動	244
8	消 防 団	244



1 概 況

現代の複雑な社会情勢を反映して、災害も特異な現象を伴って増加している。つまり都市機能のひずみももたらす災害の質的変ぼうは、今や市民生活の基盤を脅かすに至っているといえよう。このような情勢に対処する消防体制として、市内の2署12分駐所に21台のポンプ車と7台の救急車並びにはしご車、救助工作車等9台の特殊車両を配備し有事即応の警防体制を敷くとともに高層ビル、地下街等の特殊災害に備えて、救助技術に熟達した隊員と救助資器材を配置している。一方火災の未然防止のため春秋に火災予防運動を展開し市民に対する火災予防思想の普及を図るほか、各種建築物に対する防火査察を実施し、消防用設備等の維持管理と火気取扱いや初期消火要領等の指導に当たるとともに防火管理者制度の効果的運用を図り、建築同意事務並びに危険物施設に対しては、災害防止のための規定指導に努めている。また、救急患者を安全かつ迅速に医療機関等へ搬送する救急業務や、風水害、地震等自然災害に対する消防対策等消防業務も極めて広範な分野にわたっている。消防団については、小学校の通学区域を1分団として編成され、52分団2,070人の団員が水火災、その他の災害防除に当たるとともに平常時においては、火災予防業務等に従事し、地域防災に重要な役目を果たしている。

2 消防職員・消防車両配置状況

(昭51.4.1現在)

区分 局署別	消防正 監	消防防 監	消防司 令長	消防司 令	消防司 令補	消防士 長	消防副 士長	消防士 員	その他の 職員	総 計	車 両											そ の 計	可 搬 動 力 ボ ン プ	可 搬 排 煙 機	超 短 波 無 線 装 置	ポ ー タ ブ ル 高 圧 泡 装 置		
											ポンプ タンク 車	普通 通車	はし ご車	屈折 はしご 車	救助 工作 車	高 発 泡 車	化 学 車	指 令 車	救 急 車	広 報 車	連 絡 車							
											11	10	3	2	2	1	1	2	7	3	3							
総 計	1	1	6	11	26	80	48	255	5	433	11	10	3	2	2	1	1	2	7	3	3	3	48	2	3	51	2	
消防局																												
総務課	1	1	1	2	2	7			1	15												1	1	2				2
予防課			1	1	3	8	1	2	1	17																		1
警防課			1	2	3	6	2	7	2	23									3			1		4				3
計	1	1	3	5	8	21	3	9	4	55									3	1	3	1	8					3
中央消防署																												
本 署			1	3	5	15	7	62		93	1	1	2	1	1			1	1	1		1	10	2	1		12	1
島崎分駐所					2	2	1	9		14	1	1											2					2
田崎 "					2	4	3	23		32		1				1		1					3	1				4
南熊本 "						2		10		12	1												1					1
川尻 "						2	2	8		12	1	1											2	1				2
小島 "						2	2	8		12		1											1					1
計			1	3	9	27	15	120		175	4	5	2	1	1		1	1	2	1		1	19	4	1		22	1
東 消防署																												
本 署			2	3	5	16	10	54	1	91	1	1			1	1		1	1	1		1	8	1	1		11	1
健軍分駐所						2	4	8		14	1	1											2					1
出水 "						2	2	10		14	1	1											2	1				2
帯山 "						2	2	10		14	2												2	1				1
清水 "					2	2	2	14		20	1		1										2					3
京町 "						2	4	8		14	1												1	1				1
託麻 "						2	4	12		22	1								1				2					3
楠 "						2	2	10		14	1	1											2					2
計			2	3	9	33	30	126	1	203	7	5	1	1	1		1	2	1		1	21	4	1		24	1	

(注) ○総計には消防学校入校者を除く(0人)
 定員438人 実員433人
 ○超短波無線装置欄中○は基地局、その他は移動局を示す

消 防

3 基準消防力・現有消防力比較

(昭51.4.1現在)

種別	区分		消防力の基準による算定数値	現有力	充足率	
	警防要員(指揮者)	警防要員				
人員	警防要員(指揮者)		49	23	47%	
	警防要員		466	320	69	
	予防要員		101	35	35	
	救急要員		60	24	40	
	その他の要員			31		
	計		676	433	64	
庁舎施設	消防署・所		14	14	100	
自動車	ポンプ自動車	実動車	25	18	72	
		予備車	3	3	100	
	はしご自動車		5	5	100	
	化学消防ポンプ車		2	1	50	
	高発泡車		1	1	100	
	計		36	29	81	
	特殊車	救助工作車	救助工作車	1	2	200
			排煙車			
			救急車	9	6	67
			作業車			
照明車						
計		10	8	80		

4 消防水利状況

(昭51.4.1現在)

種別	区域	中央消防署						東消防署						計		
		直轄	島崎	田崎	兩熊本	川尻	小島	直轄	健軍	出水	帯山	滑水	京町		託麻	楠
公設消火栓		260	337	457	231	308	245	686	694	314	445	283	237	450	324	5,273
防火水そう 40㎡以上	公設	1	6	4	8	5	5	3	7	2	4		4	2	2	53
	私設	5	1	2	4	8	1	14	10	5		1	6	1	1	59
防火水そう 20㎡以上 40㎡未満	公設		5	3	34	10	15		6	4	6	1	1	5	13	103
	私設	1			5	2		1	13	7	2	2	6		2	41
プール		5	5	5	13	6	9	22	12	7	4	5	4	6	5	108
泉水池堰上 40㎡以上		2		2						3		4		3	1	15

5 火災統計

(1) 火災発生状況

(昭和50年)

区分 月	出火件数	火災種別					災状況					焼損面積		損害見積額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	棟数	世帯	人員	死者	負傷者	建物(㎡)	林野(a)	
1	16	15		1			18	18	54		2	557		15,964
2	13	12	1				16	18	77		2	761	200	16,853
3	24	18	3	1	2		35	31	101	1	2	650	1,011.5	22,004
4	10	9		1			11	6	22		4	475		9,672
5	17	16		1			24	24	84		1	1,110		24,975
6	10	9		1			14	13	54		5	376		19,716
7	8	6		2			10	14	34			219		6,147
8	15	14			1		18	10	31	1	2	406		10,870
9	5	5					7	9	37		1	204		4,318
10	10	9		1			13	25	78		2	365		8,135
11	7	6		1			6	3	11			472		8,293
12	12	10			2		14	9	35			419		16,186
計	147	129	4	9	1	4	186	180	618	2	21	6,014	1,211.5	163,133
49年	144	132	1	1	10		236	225	727	7	36	9,061	0.53	164,566
48年	159	138		16	4		219	222	656	102	150	20,772	10	1,893,198
47年	147	132		10	5		228	232	684	9	28	10,889		244,754
46年	180	151	4	12	13		256	301	912	4	34	12,799	48.4	278,540

(2) 原因別被害状況

(単位千円)

年 原因		46		47		48		49		50	
		件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額
油 類	石油コンロ	0	0	1	38	0	0	1	2510	0	0
	「ストーブ	3	5,712	3	9	4	1,191	4	8,134	8	22,843
	バーナー	3	170	3	2,712	4	26	2	9	1	1
	その他の引火	7	1,777	3	17	11	654	6	14,511	9	230
	車両内燃機関	5	71	2	89	2	25	0	0	1	52
電 気 関 係	漏電	2	5	0	0	1	16	1	1	2	3,635
	短絡	4	62	3	7	5	1,449	3	24	0	0
	スパーク	3	41	3	883	3	118	2	6	1	12
	器具類過熱	7	3,540	3	19	5	4,093	7	5,780	9	22,477
	電気ストーブ	2	19	0	0	0	0	2	2,177	3	3,240
かまど	13	8,380	6	151	9	670	9	155	11	8,990	
ガス器具	14	12,253	11	8,225	8	2,180	12	14,864	6	9,999	
たき火	9	178	7	445	3	36	3	51	6	467	
火あそび	20	1,189	12	17,442	11	5,535	9	3,834	11	7,864	
タバコ	23	28,572	26	48,946	23	45,600	21	26,650	25	13,878	
マツチ	5	13,987	6	870	8	8,113	3	35	7	7,434	
煙突・煙道	5	72,135	4	826	6	25,971	6	9,647	4	9,704	
放火	4	522	4	3,682	3	546	10	2,833	6	8,858	
乾燥設備	0	0	3	369	1	170	4	2,342	0	0	
熔接機	2	8	2	49	3	216	1	0	2	159	
取灰	1	4	2	9,704	3	1,431	0	0	2	100	
蚊取線香	3	3,123	3	2,030	3	2,287	2	441	2	7,812	
こたつ	4	6,364	2	12,793	2	2,431	0	0	0	0	
再燃	4	9,559	2	14	1	41	2	38	0	0	
アンカ・カイロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
七輪	1	4,331	2	892	1	10	0	0	0	0	
自然発火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
炭火鉢	2	6	0	0	0	0	2	703	0	0	
火鉢	0	0	1	15	0	0	1	20	1	35	
ローソク	3	37	3	8,051	0	0	0	0	0	0	
その他	5	6,995	5	3,816	7	6,467	8	8,442	10	7,326	
不明	8	8,994	3	1,581	5	5,182	6	30,205	7	9,437	
不審火	9	49,623	14	13,680	23	177,847	13	26,386	10	18,539	
焼却火	5	4,266	2	16,317	3	54	1	2	3	41	
調査中	4	3,661	6	91,082	1	209	3	4,766	0	0	
合計	180	278,540	147	244,754	159	189,319	144	164,566	147	163,133	

消防

6 予 防

(1) 危険物製造所等

(昭51.3.31現在)

製 造 所		2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	119
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	96
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	46
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	253
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	3
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	69
	屋 外 貯 蔵 所	20
	小 計	606
取 扱 所	給 油 取 扱 所	292(68)
	販 売 取 扱 所	9
	一 般 取 扱 所	265(209)
	み な し 移 送 取 扱 所	6
	小 計	572
総 計	1,180	

(注) ○給油取扱所の()内の数は、自家用給油取扱所を再掲したもの
 ○一般取扱所の()内の数は、灯油専用一般取扱所及び小口詰め替え専用一般取扱所の数を再掲したもの

(2) 建築物同意処理件数(消防法第7条)

種別 年別	新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模様替え	用途変更	合 計	耐火構造
46	4,962	1,135	60	10	2	6	14	6,189	1,360
47	6,366	1,286	37	8	0	1	13	7,711	1,576
48	6,949	1,248	20	5	0	1	12	8,235	1,897
49	5,534	1,619	17	5	0	0	13	7,188	1,903
50	6,220	1,827	10	15	0	1	14	8,087	1,721
計	30,031	7,115	144	43	2	9	66	37,410	8,457

(注) 耐火構造には簡易耐火構造を含む

(3) 防火対象物（消防法施行令別表第1）

(昭50.1.25現在)

防火対象物別	階 数													計	地階	15m未満	15m以上31m以下	31mを超えるもの
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計							
劇場、映画館、演芸場、観覧場																		
公会堂、集会場	1													1	1		1	
キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類	7	3		1			1							12	9	8	4	
遊技場又はダンスホール	2													2		2		
待合、料理店の類	2	2												4		2	2	
飲 食 店	6	3	1											10	6	6	4	
百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	20	5	2	1			1							29	9	21	8	
旅館、ホテル、宿泊所	20	6	6	6	4			1	2					45	16	19	25	1
寄宿舎、下宿、共同住宅	307	111	16	5	3			1						443	3	393	50	
病院、診療所、助産所	56	18	10	2	1					1				88	11	48	39	1
老人福祉施設、救護施設、更生施設、児童福祉施設、身体障害者更生援護施設																		
幼稚園、盲学校、聾学校、養護学校																		
小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、各種学校の類	47	11	2				1							61	4	14	47	
図書館、博物館、美術館の類	1													1			1	
トルコ、サウナ浴場の類	2	4												6		3	3	
特殊公衆浴場以外の公衆浴場																		
車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	3													3		2	1	
神社、寺院、教会の類																		
工場、作業場	6	1	2											9		4	5	
映画スタジオ、テレビスタジオ																		
自動車車庫、駐車場			1											1			1	
飛行機又は回転翼空機の格納庫																		
倉 庫	4	2	1											7	1	2	5	
前各号に該当しない事業場	104	33	16	14	4	8							1	180	39	83	96	1
複合用途防火対象物で特定防火対象物を有するもの	64	37	19	10	2	4	3	2						141	47	58	82	1
その他の複合用途対象物	64	21	12	3		1	4	1						106	9	61	45	
地下街																		
重要文化財等	1	1	1											3	3		3	
計	717	258	89	42	14	16	9	5	1	1	1	1	1,152	158	726	422	4	

消 防

7 救 急 活 動

(昭和50年)

区分 月	出動 回数	事 故 種 別										救急 件数	救 護 人 員			不 搬 送 数	
		火 災	風 水 害 等	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	犯 罪	自 損 行 為	急 病		そ の 他	男	女		計
1	367	16			61	1	5	34	4	9	226	11	295	194	112	306	72
2	329	11		3	71	5	2	36	1	7	185	8	276	172	118	290	53
3	409	19		1	82	2	6	44	3	8	236	8	351	230	129	359	58
4	392	7			97	4	6	41	7	11	212	7	312	220	121	341	80
5	377	16			82	4	11	30	3	13	213	5	303	209	110	319	74
6	379	5		1	81	7	10	38	8	13	207	9	325	225	118	343	54
7	433	1		2	91	11	9	42	3	6	253	15	384	241	159	400	49
8	407	5		6	70	13	9	47	6	10	226	15	361	228	156	384	46
9	379	2		1	76	3	10	28	3	13	224	19	327	211	129	340	52
10	423	10		2	92	6	12	51	3	10	226	11	364	247	140	387	59
11	424	7		1	103	4	13	43	7	7	234	5	370	237	151	388	54
12	452	7		1	91	15	2	49	9	10	252	16	406	267	167	434	46
計	4,771 (150)	106		18 (1)	997 (38)	75 (5)	95 (3)	483 (9)	57	117 (6)	2,694 (84)	129 (4)	4,074 (135)	2,681 (103)	1,610 (46)	4,291 (149)	697 (15)
49年	4,004 (106)	104		20	862 (39)	95 (6)	73 (2)	412 (15)	44	110 (2)	2,171 (52)	113	3,275 (92)	2,164 (63)	1,339 (44)	3,503 (107)	729 (14)
48年	3,456 (12)	79		13	918 (2)	97	80	307 (1)	46	99 (2)	1,737 (7)	81	2,736 (11)	1,857 (10)	1,133 (2)	2,990 (12)	720 (1)
47年	2,892	130	1	5	840	58	61	297	34	106	1,295	65	2,223	1,540	884	2,424	669
46年	2,294	106		6	803	69	42	230	32	67	888	51	1,670	1,259	577	1,836	458

(注) ()内は熊本市が北部町 河内町 飽田町 天明町より委託を受けて処理した広域救急業務件数を示す(昭4 8.1 1業務開始)

8 消 防 団

- (1) 組織 1団 52分団 2,070人(定員)
 市長——— 消防団長1人——— 52分団 2,025人(実員)
 副団長6人
 ↓
 熊本県消防協会
 熊本支部

(2) 団員及び消防ポンプ現在数 (昭5 1.4.1現在)

階 級 別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	そ の 団 員	計	消 防 自 動 車	可 搬 動 力 自 動 車	消 防 積 載 車	計
現在数	1	6	32	25	87	260	1,594	2,025	4	85	42	131

(3) 報酬及び費用弁償

階 級 別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	そ の 団 員	備 考
報酬月額(円)	26,000	21,000	16,000	11,000	9,000	8,000	7,000	昭和51年4月1日施行

区 分	費 用 弁 償 額	備 考
訓 練 出 動	1回につき 1,000円	昭 50. 4. 1 施 行
研修、講習又は訓練のため熊本県消防学校に入校したとき	日 額 2,000円	昭 48. 10. 1 施 行

水火災及び警戒出動に対しては交付金によって弁償(51年度予算額10,863千円)